

はじめて請求(請求回数第 1 回目)する場合

受けられる条件

(1) 病気、けがの療養のため連続して3日以上会社を休み、4日目以降給料の支給を受けないとき、または、受けた給料が傷病手当金の額より少ないとき。

(2) 同一の傷病について、障害基礎年金及び障害厚生年金が支給されているときは受けられない。但し、傷病手当金の日額が、障害基礎年金と障害厚生年金の合計額を360で除した額を上回る場合は、その差額が受けられます。

※ 給付開始日とは、連続した3日間の待期間が経過し、はじめて傷病手当金が受けられる日をいいます。

※ 療養を担当した医師が意見を書きところの「うへの療養の給付を開始した年月日」は必ず記入してもらって下さい。

傷病手当金請求書

被保険者証の記号と番号	記号 999	番号 1111	被保険者の氏名 小田急 太郎	生年 昭和55年	健保担当 課長
被保険者の現住所	〒0000-0000 東京都多摩市00004-5-9 電話 000 (000) 0000 方				印
事業所の名称	000000 株式会社		被保険者の業務の種別 事務員	係長	印
被保険者の資格を取得した年月日	昭和10年4月1日	傷病名 急性肝炎	係員	印	
発病または負傷の年月日	昭和 不詳 年 月 日				
給付開始日	平成1年5月4日	請求回数 第 1 回		印	
疾病または負傷の療養をするため休んだ期間	平成1年5月1日から 平成1年5月31日まで	31日間	発病または負傷原因 不詳		
うへの休んだ期間の報酬について	受けた・ 受けない ・受けられる・受けられない				外傷の場合は負傷届を添付してください
報酬を受けた、または受けられるときは報酬額とその報酬額支払いの基礎となった期間	平成 年 月 日から 日間の分として 円 平成 年 月 日まで				
老齢厚生年金 障害厚生年金 等を受けている または受けられる とき	年金等の種別 1障害厚生年金 2障害基礎年金	3老齢厚生年金 4障害手当金等	年金等支給事由 となった傷病名	基礎年金番号	年金コード
うへの年金等を受けていない場合	1.請求中 2.請求していない (理由: 年金受給年齢に達していないため)				
うへのとおりに請求します	なお、この請求により障害厚生・基礎年金、老齢厚生・基礎年金等と受給期間が重複した分については、傷病手当金を小田急グループ健康保険組合にお返しいたします。 令和 1年 6月 1日				
うへの決定金額の受領方を	職名 人事部長	に委任します			
令和 1年 6月 1日	氏名 00 00				
小田急グループ健康保険組合理事長殿	被保険者氏名 小田急 太郎	印			請求書印
小田急グループ健康保険組合理事長殿	被保険者氏名 小田急 太郎	印			

労務に服さなかった期間	平成1年5月1日から 平成1年5月31日まで	30日間	
事業主が証明するところ	全額支給した場合、または支給する場合	平成 年 月 日から 日間の分として (月 日支払)	金 円 日額金 円
	一部支給した場合、または支給する場合	平成 年 月 日から 日間の分として (月 日支払)	金 円 日額金 円
現在までも、また将来も支給しない場合は、その旨	給与規則により 支給しない。		
うへのとおりに相違ないことを証明します 令和 1年 6月 1日			
事業主	所在地 東京都新宿区0008-8-8	名称 00000 株式会社	氏名 人事部長 00 00
			印

傷病名	急性肝炎			※ 労務不能と認めた傷病名のみ記入してください。
発病または負傷の原因	不詳			はじめて請求される方は「うへの療養の給付を開始した年月日」は忘れずに記入してもらって下さい。
発病または負傷の年月日	昭和 不詳 年 月 日	うへの療養の給付を開始した年月日	昭和 31年 4月 1日	
労務不能と認めた期間	平成1年5月1日から 平成1年5月31日まで	31日間	左の期間中の診療実日数	10日間
傷病の主状態および経過概要	※ 労務不能と認めた期間について詳しくご記入願います。 インターフェロン療法目的に入院。副作用による全身倦怠感が常にあり、貧血生じている為内服により加療中です。			
就労見込み	① 〇年 〇月 〇日頃から就労可能の見込み		②現時点では不明である	
うへのとおりに相違ありません	令和 1年 5月 31日			
医療機関	所在地 東京都新宿区0009-9-9	名称 00000 総合病院	医師名 00 00	印
				電話 000 (000) 0000

記入上の注意点

- 1.印ははっきり押し、捺印もれのないようにしてください。
- 2.訂正したときは、それぞれの記入者は氏名の末尾に押した印を訂正印として押してください。

2019.5

受付日付印